

領域	統合分野	授業科目	医療安全	単位 (授業時間/時間数)	1 (14/15)
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業回数	7回
担当講師名	非常勤講師		講師所属		
特記事項	—			—	

### 授業のねらい

日々、変化し高度化していく医療現場には常に医療事故がおこる可能性を含んでいる。また、患者に最も深く関わっていく看護師は医療事故の当事者になる場面が少なくない。

この講義を機会に医療安全にむけての知識・関心を深め、実践できるようになってほしい。

### 授業目標

医療安全について看護師として必要な知識と考え方を習得することができる。

### 授業概要

1. 医療安全と看護の責務
2. 医療安全施策と医療の質の評価
3. 事故発生のメカニズムと防止対策
4. 事故防止の考え方
5. 患者に投与する業務における事故防止
6. 危険な持続的医療行為の観察・管理における事故防止
7. 療養上の世話における事故防止
8. 業務領域をこえて共通する間違いと発生要因
9. 医療事故後の対応
10. 組織的な安全管理体制への取り組みとわが国の医療安全対策

### 授業の進め方

講義

### 教科書

ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践〔2〕医療安全 (メディカ出版)

### 参考図書

### 評価方法

終講時 客観式テスト (100点)

試験時間は時間数に含む。